平成２９年３月２４日発行

図書室だより

青少年センター図書室
℡２７－２４９５（平日）

きみが読むのを待ってるよ

４月23日は「子ども読書の日」、４月23日から５月12日は「子どもの読書週間」となっています。本を読むことは、言葉を学ぶばかりではなく、表現力・想像力を鍛え人生をより楽しく過ごすために欠かせないことです。

２月に来たインターンシップの大学生に、閲覧業務の一環として展示コーナーを作成してもらいました。テーマは「中学生の頃に読んでおけばよかったと思った本なんです」と重松清を選んでくれました。経験を積んで大人になってから読んだ時の感動と、何事も勉強中で何をするにも壁にぶつかって砕けているような中学生時代の感動は違うものだと話してくれ、感心したのと同時に、本を読むことは感情を豊かにするという点からも大切なんだと改めて思いました。

タイトル「きみが読むのを待ってるよ」は今年の「子ども読書の日」の標語です。たくさんの本が、皆さんが手に取ってくれるのを待っています。青少年センターや厚南会館、学校の図書室で素敵な本に出会って、今しか味わえない読書を楽しんでください。

しかけ絵本の取り扱い方について

図書室では、しかけ絵本も通常の絵本と同様に貸出しています。しかし最近、ページ破れなどの痛みがひどい、仕掛けが壊れているなどの理由で貸出できないしかけ絵本が増えています。

仕組みが複雑にできているしかけ絵本は、壊れてしまうと職員では修復できません。小さいお子さんが読むときは大人が付き添い、仕掛けはゆっくりと動かすなどして、大事に読んでください。

青少年センターからのお知らせ

夜間プラネタリウム投影会
春の星座の見つけかた

と　き　　**４月２０日（木）午後６時３０分**
※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。
木星を観察できます。

ところ　　**青少年センター２階プラネタリウム室・天文台**
※夜間開催のため、小・中学生だけで参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ　　教育委員会社会教育グループ　☎　２７－２４９５